

NPO 法人 パラボラジャパン ニュース

- ☐ 相陽中学校福祉体験授業
- ☐ 早稲田大学で清水巖氏高齢者教育論講座
- ☐ 大野南中学校の生徒さん点字の訪問授業
- ☐ 視覚障害者援助ボランティア入門講座
- ☐ 上鶴間中学校福祉体験授業

特定非営利活動法人
パラボラジャパン
発行人：森田政記

〒229-0034
相模原市共和 4-12-8
電話：042-755-9010
FAX：020-4623-9921

06.10.25 相陽中学校福祉体験授業

受講生は2年生21名で、視覚障害者の主講師は江口、副に石渡・石井・八代の4名、サポーターは5名



司会進行は松本、授業は江口講師の障害や日常生活、そしてパソコンの活用状況を講和とパソコンを使って説明した。続いて各講師が生徒と会話しながらPC活用を

紹介。若い石井講師は携帯電話も使い映像やメールの移動も見せました。生徒さんの音声ソフト体験はマウスを使わず Windows キーと矢印キーで立上げ文字入力し、読ませ、拡大、音のスピード調整など驚きの歓声の中での授業でした。

06.10.26 テープ起こし受注 (自立支援事業)

早稲田大学系の某社から、講習会内容の録音4時間をワードに文書化する仕事(主に視覚障害者)で11月末日に商品を納品しました。

06.10.29 BLPCフェア2006

全員視覚障害者メンバー、大学生や卒業生で殆ど20代のサークルが視覚障害者を電話でPCサポートをしています、その彼らが板橋で視覚障害者向けに講演会兼展示会を開催するので、PJの松本・中野・勝川が会場内のサポートや駅のホームから会場までのガイドなどをボランティアの女子大生たちとお手伝い。(メンバーにBLPCの深沢・鈴木さんも)BLPCメンバーの行動力には驚きの感動でした。

06.11.8 早稲田大学で清水巖氏教育論

早稲田大学教育学部 高齢者教育論講座のゲスト



スピーカーに今年も招かれました。演題は「高齢者の生活と意見 ~NPO法人パラボラジャパンの活動と清水さんの生き方に学ぶ~」で、質疑を含めて90分の授業でした。

出席された学部・院生の学生さん46名から感謝の感想文をいただきました。

06.11.9 大野南中学校「点字」の訪問授業

場所みんなの家、訪問者はYAさん、MEさん(2年

生)、説明者石井愛子(視覚障害者)、清水巖(PJ副代表)、松本浩文(障害者自立支援PJリーダー)、訪問目的は学習課題として点字について調べており、パラボラジャパンが点字にかかわる活動をしていると知り(HPで)点字とはどういうものか等の話を聴き、点字についての知識を深め、視覚障害者の方々にとっても、誰でもが住みやすい社会環境を考察するため来られました。

後日生徒さんから礼状、視覚障害者を気遣い点字と墨字で書いた努力と優しさに感動しました。

06.11.9 寒川町社協主催

視覚障害者援助ボランティア入門講座

寒川町で夏にパソコン中学生福祉体験授業を行い試験的に15分程アイマスク体験を挿入、これが好評で今回のガイドボランティア入門講座を依頼されました。地元の長田澄代、山根英夫さんも副講師で参加、他に勝川講師のガイドヘルパー仲間の菅嶋



さんと120分授業を行う。内容は誘導(ガイド)ボランティアの心得→ガイド事例→講師による基本姿勢のデモ→受講生の実技、基本姿勢→狭所通行→着席→ドア通行→下り階段→上り階段→エレベーター→トイレガイド終了後のアンケートには3分の2の方がボランティアをやりますと意思表示があり、初めてのガイドボランティア入門講座には大成功でした。

06.11.29 上鶴間中学校福祉体験授業

受講生は2年生20名、視覚障害者主講師江口、副



石渡・石井・青木、サポーター(司会進行)中野・丹埜・伊能・松本・勝川で行う。

今年市内の中学校全てに新しいパソコンXPが入った様で、今回が初めて

学校のパソコンを使っての授業となりました。環境は良くなりましたが、事前に音声ソフトの詳細設定したのが狂っていたり、講師はキーボードも変わりで少し戸惑いながらの授業でした。